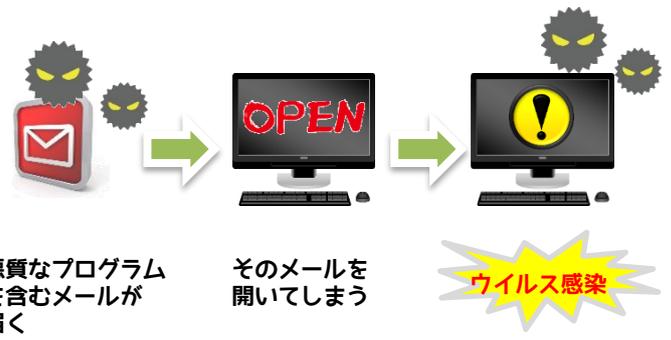




～新種ランサムウェア「Locky」の感染が国内で急増～ 感染のリスクを減らし、被害を最小限に抑える為にできること

ランサムウェアの仕組み

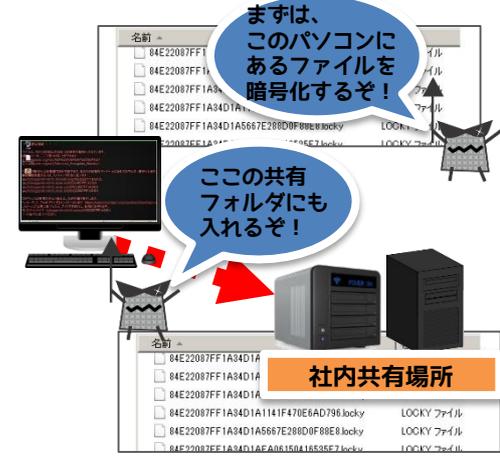


重要 POINT!

この時点ではまだ被害はありません!



※1：外部から侵入して乗っ取ったコンピュータを利用したサイバー攻撃で、踏み台のコンピュータを制御したり命令を出したりする役割を担うサーバコンピュータのこと。



暗号化プログラムがダウンロードされたPCがアクセスできるサーバーやNAS、ネットワーク上のPCに順番に入り込み、徐々に暗号化をしていきます。

感染のリスクを減らす



同じ機能がついているならウイルスソフトとUTMどっちがいいの?

【アンチスパム、アンチウイルス機能】
悪質なメールを迷惑メールと判断する。メールの件名の頭に[spam]と付けるなどユーザーに対して視覚的に注意を促す事ができる。



【アンチポット機能】
PC内で不審な挙動や通信を行っているプログラムがないかどうかを常時監視し、動作パターンを分析してウイルスか否かを判別。社外への通信をさせない事で、暗号化プログラムをダウンロードさせない。



UTMは1つの設定(機器)で社内全体を守ります。ウイルスソフトは個々のPC毎に設定が必要で、間違えてユーザーがアンインストールしてしまう等の不安があります。UTMは社内ネットワークの手前にセキュリティの門を作りウイルスの侵入を防ぐのに対して、セキュリティソフトは社内ネットワークに侵入したウイルスがPCに侵入する事を防ぎます。又、UTMとウイルスソフトを導入する事で二重のセキュリティで守る事ができます。どちらかのセキュリティが破られてしまったらもう一方がウイルスから守るという事が出来る訳です。又今回のウイルスは感染したPCの電源が入っている間、暗号化をするというものでした。電源をきちんと切って帰るというのも重要です。



被害を最小限に抑える

重要
POINT!

今回に関して言うと、情報を盗まれる訳ではなく、社内のデータを開けなくして、身代金を要求する。身代金を払ったとしても、データが戻る事はない。

つまり

身代金を払わず、データが開けなくなる前の状態に戻せれば、被害は最小限に抑える事ができる。

有効なバックアップ方法

バックアップ用ハードディスク

1 社内でも共有しているハードディスクとは別に一般ユーザがアクセスできないバックアップ専用のハードディスクを用意する。
更に、バックアップを取る時だけバックアップ用ハードディスクを繋ぐなど、運用や設定によって更に安全な環境を作る事ができます。

バックアップ用USB

2 普段からUSBを使用している方も多いので、特別な知識や設定を行わなくても、お客様自身で安全にバックアップを取って頂く事ができます。
ただ、ランサムウェア以外にも様々なウイルスがあり、ウイルスに感染したPCにUSBを繋ぐ事でUSBもウイルスに感染してしまいます。

クラウドバックアップ

3 ウイルス対策以外にも力を発揮します。自然災害や、盗難など社外にバックアップを取るメリットは沢山あります。
又、クラウド自体にも強固なセキュリティ対策が行われている為、社内のセキュリティ+αの二重、三重のセキュリティで大切なデータを守る事ができます。データをアップロードするだけなので社内にウイルスが侵入する事ありません。

～インターネットバンキングにおける不正送金～

被害に遭うリスクを減らし、被害を最小限に抑える為にできること

重要
POINT!

万が一不正送金に遭ってしまっても、保障が受けられる様に、ご利用の金融機関に保障条件の確認をして下さい。保障条件にご不明な点、「うちは大丈夫なの？」という場合はご相談下さい。保障期間などもございますので、被害に遭っていないか、こまめにチェックを行う必要があります。

感染のリスクを減らす

【フィッシングサイト誘導メール】

こんにちは！

(2016年1月24日更新) 「りそな銀行」のシステムが安全性の更新がされたため、お客様はアカウントが凍結?休眠されないように、直ちにアカウントをご認証ください。

以下のページより登録を続けてください。
<http://www.●●●●●.com/js/><https://mp.resona-gr.co.jp/mypage/MPMB010X010M.mp?BK=0010>

【正規サイト】



【フィッシングサイト】

記載されたURLが【co.jp】ではない等、注意して見ると怪しいメールだと気づく事もあります



フィッシングサイトに誘導するURLが含まれたメール



URLをクリックしてフィッシングサイトにアクセス

怪しいメールを迷惑メールと判断する。メールの件名の頭に[spam]と付けるなどユーザーに対して視覚的に注意を促す事ができる。

怪しいサイトにアクセスさせない。万が一、フィッシングサイトURLをクリックしてしまっても、サイトにアクセスできなければ、被害に遭いません



ウイルスソフト

対策機能があるもの

